



**期間** 令和8年 5月30日(土)～8月1日(土) [全6回]

**実施場所** 九州女子大学 弘明館  
〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1 (28ページアクセス参照)

**申込・問合せ先** 九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター  
〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1  
TEL:693-3134 FAX:603-6453

**時間** 10:30～12:00

応募締切

5月8日(金)

スマートフォンからも  
お申込みできます▶



**定員** 20名

**受講料** 4,000円

受講生への  
メッセージ

実施機関：九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター

多様な文化的背景を持つ人たちが共存・共生していくことが求められています。さまざまな文化を「知る」こと、「理解する」ことが共生のための第一歩だと思います。文学や芸術作品などを通して、日本や他国の文化と私たちの考え方や生き方の背景にあるもの、価値観を味わいながら学ぶ講座を開催します。週末のひととき、共に知の旅を楽しみましょう。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	5/30 (土)	<b>『萬葉集』の相聞歌を読む</b> 九州女子大学4年生の卒業研究について紹介し、『萬葉集』に載る湯原王の相聞歌を取り上げて読解します。	九州女子大学 講師 安井 絢子 専門は日本の上代文学。『萬葉集』の歌の表現について研究しています。
2	6/6 (土)	<b>三浦綾子『泥流地帯』『続泥流地帯』を読む</b> 2026年は北海道十勝岳の噴火による火山泥流から100年目に当たります。三浦綾子『泥流地帯』を通して、災害による苦難と聖書のテーマの関係について考えます。	九州女子大学 教授 古浦 修子 遠藤周作を中心に、日本近現代文学とキリスト教の関係について研究しています。
3	6/27 (土)	<b>民衆文化のヒーロー ロビン・フッドの変質</b> 英語圏の民衆文化バラッドには、遠い中世から現在までうたい継がれたヒーローがいます。今回はロビン・フッドを取り上げ、一般的に形成されているロビン・フッドのイメージは時の流れとともにどのように変わるのか、その変化の意味は何かを考えます。	九州女子大学 教授 中島 久代 英語圏の伝承文学のイギリス・スコットランド詩への影響を研究しています。
4	7/4 (土)	<b>宝剣のゆくえ — 中世の日本神話 —</b> 天皇の象徴でもある三種の神器のひとつである草薙剣は実は様々な神話を有しています。今回は古代から中世にかけての草薙剣の神話群を紹介します。	九州女子大学 准教授 柏原 康人 専門は日本の中世文学。神話や伝説を中心に研究しています。
5	7/11 (土)	<b>徹底解説!アニメ映画『おおかみこどもの雨と雪』 — 震災・贈与・遊動性</b> 細田守(1967-)監督のアニメ映画『おおかみこどもの雨と雪』(スタジオ地図、2012年7月)を現代思想の視座から吟味します。	九州女子大学 講師 大場 健司 比較文学・比較文化専攻。現代思想の視座から日本/アメリカ/東アジアの文学・文化を研究しています。
6	8/1 (土)	<b>ほんとは怖い漢字!!</b> 私たちの生活の中にある、身近な漢字を取り上げ、解説します。今回は、「ほんとは怖い漢字!!」と題して、話をすすめていきます。	九州女子大学 准教授 古木 誠彦 書家。古代中国青銅器銘文・碑文、古典籍、漢字の成り立ち等を研究しています。

スポット受講  
詳細は2ページ

料金

1,000円/回  
3回限り